



おぐら

発行

角館中学校 PTA 広報部

印刷 / 膳写堂印刷



紅駿

情熱・俊敏・粘り強さをもって
たくましく
駆け抜ける！

素晴らしい三年生と私も一緒に卒業です

校長 佐藤 心一



平成二十八年
度は、八月にリ
オ・オリンピック
ク、翌年一月
二十日深夜にア
メリカ大統領トランプ氏の就任、その
翌日に稀勢の里の第七十二代横綱の推
薦が決まった年でした。

何事にも終わりがあるように、教職
三十六年間の終わりを母校で、それも
素晴らしい三年生と一緒に終えること
ができて無情の喜びです。

私が一番好きな月は十月と三月です。
十月は、合唱コンクールがあります。
毎朝、学級会で各学級から歌声が聞こ
えてきます。これがたまりません。一
つのことに学級全員がまさに一丸と

なつて取り組んでいます。曲が完成す
るまでに紆余曲折はあったでしょうが、
その取り組み内容が私の一番好きな音
楽ですから、私の心は朝から感動で打
ち震えていました。

三月は卒業式があります。この月は、
一・二年生は先輩のために、三年生は
後輩のために式での歌に渾身の力を込
めます。式にいたるまでの練習、そし
て緊張しながらもそれぞれが思いを込
めて歌で送り、歌で返す。この歌のや
りとり涙に涙すら流すことがあります。
歌で一つになることができた生徒たち
です。

一緒に歌うことができる時間も迫っ
てきました。感謝の気持ちで私も歌い
たいと思います。

角館中学校を巣立つ皆さんへ

PTA会長 新山 仁



紅駿学年の皆
さん、ご卒業お
めでとうござい
ます。また、本
日まで卒業生を
見守られてきました保護者の皆様、校
長先生を始め、ご指導いただきました
教職員の皆様に感謝申し上げます。

卒業生の皆さんはこの三年間にい
ろんな出来事や思い出が出来たことで
しょう。授業で問題が解けた時の喜び、
部活動で同じ目標に向かい共に励んだ
仲間、校内駅伝＆鍋っこ。大声でクラ
スメイトに声援を送った後のグルー
プで作った鍋っこの味。修学旅行、す
ずかけ祭、クラスの仲間と気持ちを合
わせ力いっぱい声を出して歌った合唱

ンクール。

今朝、制服に袖を通す時どんな気持
ちでしたか。三年前はブカブカで大き
かった制服が皆さんの思い出が詰まり
小さくなっていたことでしょうか。これ
から先、壁にぶつかったり悩んだりす
る事があるかもしれません。そんな時、
中学校生活で皆さんには、一緒に悩み
相談に乗ってくれる友達がいなかった
ことを忘れないでください。八〇歳になつた
時、「自分はなぜあの時チャレンジし
なかった」と後悔しないよう、紅駿学
年の皆さんは、無限の可能性を信じ自
分の夢に向かって力強く進んでくだ
さい。

みなさんの健康とこれからの益々の
ご活躍を期待します。(三D 郷)

卒業おめでとう

幸せに生きる秘訣

三年部主任 大河見 一

幸せに生きる秘訣。それは、自分を好きになることだ。なぜなら、自分のことが嫌いな人は、周囲の人のことを大切にできないと思うからだ。

では、自分を好きになるとは、どのようなことだろうか。夢中になつて取り組むことができる何かがあるか。自分がしてきた努力を認めてもらいたいと願う相手がいるか。自分が努力の成果に満足しているか。人によって、様々な捉え方の違いはあるだろう。

本来、人間は自己中心的なものの見方や考え方をする生き物だ。

仲間を忘れないで

三年学年部長 武藤 弘 枝

三年前の春、真新しい制服に身を包み、この角館中学校に入学しました。夢と希望をもって。

小学校からの仲間、他校からの仲間、そして先生、いろいろな出会いがあったと思います。

学校行事、部活動、楽しい事、涙した事、今ではとてもいい思い出になったことでしょう。

三年間は、あつというまでしたね。

春からは、それぞれ違う進路へと進むことと思いますが、中学校三年間の仲間は、一生の仲間です。忘れないで下さい。

子曰、吾十有五にして学に志す

富木 法 一

みなさんは1/2成人式を憶えていますか？小学校四年生の時、それぞれ色鮮やかな将来の夢を学習発表会で披露していました。あれからもう五年の歳月が過ぎ、あの時の夢は更に色濃くなりましたか？それとも他の新しい夢を見つけたのでしょうか？

さて、五年後の未来は？と言うと、二十歳になり本当の成人式を迎え、大人の仲間入りです。今は自らの意思で選んだ未知なる道への入り口にすぎません。この決断が正しいか否かは誰にも分かりません。分からないからこそ、あの日の選択が正しかったなと成人式で思えるよう、明日からの新生活を無我夢中で駆け抜けて下さい。

気がつけば親鳥の翼で覆い隠せないほどに雛は大きく立派に成長し、飛び立とうとしています。私達保護者も少しづつ、子離れの準備を始める頃なのでしょう。

最後になりましたが、今日まで生徒を支え、休日も返上し懸命にご指導頂いた全ての先生方並びに関係各位、皆々様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

紅駿学年のみんな、卒業おめでとう！(三A 凌)

卒業に寄せて

山谷 真 一

紅駿学年の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

少し大きめの制服に身を包み、緊張して迎えた入学式がつい昨日の事のように思い出されます。

私が一期生として過ごした校舎に息子が入学、月日がたつのは早いものですね。

中学校生活の三年間は、本当にあつという間に過ぎたのではないのでしょうか。勉強、部活動、各種行事を通して皆さんは少しずつ成長し、仲間との友情を深める事ができたと思います。中学時代の友人は「一生の友」とよく聞きますがその通りだと思います。これからそれぞれ違う道に進んでも、角中の仲間との思い出が心の中にあるれば、どんな困難にも立ち向かい、乗り越えられると私はそう信じます。夢に向かって頑張る皆さんをこれからも見守り応援しています。(三B 颯大)

新たな門出を祝って

戸嶋 雅 美

すずかけの道を通った三年間の中学校生活も、いよいよ卒業の日を迎えました。

卒業おめでとうございます。卒業はそれぞれが自分の将来を見据えて選択した進路に向かって新たな一歩を踏み出す、輝かしい門出のときでもあります。

角館中学校での三年間は、勉強、部活動、合唱コンクールなど友達と一緒に過ごした思い出深い、楽しい時間だったのではないのでしょうか。

今は四月からの新生活への希望、不安な気持ちでいっぱいかもしれませんが、これからまた新たな出会いが待っています。

人生は出会いと別れの繰り返しです。苦しい事もあれば楽しい事も必ずあり、苦しかった分、楽しかった時にはより幸せに感じる事が出来ます。

これから、それぞれ夢を持って生きていくことと思いますが、夢を叶えることは簡単ではありません。夢は願っているだけでは叶いません。知識、技術、実力をしっ

かり身に付け、挑戦できるチャンスに備えておく必要があります。人生にリハースルは無く、常に本番です。

挑戦無くして成功はありません。果敢に挑戦できる人間に成長して欲しいと願っています。親に出来るのは、周りで支えることと応援だけです。

紅駿学年の皆さんのこれからの頑張りに、大いに期待します。(三C 宏樹)

エール

野村 しのぶ

紅駿学年の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

三年前、不安と希望と喜びを胸に、角館中学校に入学した皆さんが、ふたたび、それぞれの思い描いた道に進むため、学び舎に別れを告げ、新しいスタートラインに立ちました。

中学校の三年間は、あつという間だったと思います。勉強はもちろんのこと、部活動や学校行事などに一生懸命に取り組んできたことでしょうか。その中で、楽しかったこと悲しかったこと辛かったこと、いろいろな思い出を胸に新しい世界へと羽ばたいていって下さい。皆さんを慈しみ育てて下さった先生、ご両親、ご家族に感謝し、友との絆を想う時、中学校生活がどんなに君たちにとって大切だったのか、改めて思い出して下さい。思い出を大切にさらなる前進に期待しています。

これまで以上に沢山のの人々と出会うことでしょうか。どんな出会いもひとつとして無駄なものはありません。「人」を大切にできる、心の柔らかい大人になっていって下さい。新しい人生の門出を心からお祝いいたします。(三D 京平)